

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和05年12月18日

計画の名称	福井県全地域における総合的な浸水対策等の推進（防災・安全）緊急対策													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	福井県,福井市													
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、ハード対策とソフト対策で一体となった総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市をつくるとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		14,546	A	14,546	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 2 当初		R 6 末
1	整備規模の降雨により浸水被害を受ける恐れのある家屋数を減少させる。 浸水被害を受ける可能性のある家屋数。	35018戸	戸	34540戸
2	長寿命化計画に基づき、排水機場7施設の計画的な更新を行う。 長寿命化計画に基づき、計画的な更新を実施する施設数。	7施設	施設	7施設

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中核都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
「流域治水総合整備計画」に基づき実施される要素事業：A03-001～018,A08-019～021（九頭竜川水系流域治水総合整備計画）「国土強靱化地域計画」に基づき実施される事業：A03-001～018,A08-020～021（福井県国土強靱化地域計画）A08-019（福井市国土強靱化地域計画）												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	A03-001	河川	一般	福井県	直接	福井県	広域河 川（1 ）	－	九頭竜川水系吉野瀬川広 域河川改修事業	築堤、掘削、護岸、橋梁、用 地補償等	越前市	■	■	■	■	■	1,931		策定済
	A03-002	河川	一般	福井県	直接	福井県	広域河 川（1 ）	－	九頭竜川水系竹田川広域 河川改修事業	築堤、掘削、護岸、橋梁、用 地買収等	坂井市、あわら 市	■	■	■	■	■	2,460		策定済
	A03-003	河川	一般	福井県	直接	福井県	広域河 川（1 ）	－	九頭竜川水系兵庫川広域 河川改修事業	築堤、掘削、護岸、橋梁、用 地買収等	坂井市	■	■	■	■	■	1,743		策定済
	A03-004	河川	一般	福井県	直接	福井県	流対河 川（1 ）	－	九頭竜川水系底喰川流域 治水対策河川事業	掘削、護岸、橋梁、用地補償 等	福井市	■	■	■			760		策定済
A03-005	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	荒川特定構造物改築事業 （荒川第一排水機場）	延命化措置	福井市	■	■	■	■	■	15		策定済	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	A03-006	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	荒川特定構造物改築事業 （荒川第二排水機場）	延命化措置	福井市	■	■	■	■	■	900		策定済
	A03-007	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	狐川特定構造物改修事業 （狐川排水機場）	延命化措置	福井市	■	■	■	■	■	463		策定済
	A03-008	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	江端川特定構造物改修事 業（江端川第一排水機場 ）	延命化措置	福井市	■	■	■	■	■	89		策定済
	A03-009	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	江端川特定構造物改修事 業（江端川第二排水機場 ）	延命化措置	福井市	■	■	■	■	■	40		策定済
	A03-010	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	和田川特定構造物改修事 業（和田川排水機場）	延命化措置	鯖江市他	■	■	■	■	■	81		策定済
A03-011	河川	一般	福井県	直接	福井県	特構（ 1）	－	黒津川特定構造物改修事 業（黒津川排水機場）	延命化措置	鯖江市	■	■	■	■	■	506		策定済	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	A03-012	河川	一般	福井県	直接	福井県	堰堤改良（1）	－	笹生川ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良	大野市	■	■	■	■	■	1,064		策定済
	A03-013	河川	一般	福井県	直接	福井県	堰堤改良（1）	－	浄土寺川ダム堰堤改良事業	ダム管理用制御処理設備改良	勝山市	■	■	■	■	■	820		策定済
	A03-014	河川	一般	福井県	直接	福井県	堰堤改良（1）	－	龍ヶ鼻ダム堰堤改良事業	ダム管理用制御設備改良	坂井市	■	■	■	■	■	902		策定済
	A03-015	河川	一般	福井県	直接	福井県	堰堤改良（1）	－	永平寺ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良	永平寺町	■	■	■			584		策定済
	A03-016	河川	一般	福井県	直接	福井県	堰堤改良（1）	－	広野ダム堰堤改良事業	ダム管理用制御処理設備改良	南越前町	■	■	■	■	■	604		策定済

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
河川事業	A03-017	河川	一般	福井県	直接	福井県	堰堤改 良（1 ）	－	ダム再生計画策定事業	ダム再生計画策定	坂井市 他		■	■			40		－	
	A03-018	河川	一般	福井県	直接	福井県	広域河 川（1 ）	－	九頭竜川水系底喰川広域 河川改修事業	掘削、護岸、橋梁、用地補償 等	福井市					■	■	760		策定済
											小計							13,762		
その他総合的な治水 事業	A08-019	総合治水	一般	福井市	直接	福井市	準用	－	日野川圏域総合流域防災 事業（底喰川）	掘削、護岸、橋梁、用地補償 等	福井市		■	■	■	■	■	234		策定済
	A08-020	総合治水	一般	福井県	直接	福井県	広域系	－	九頭竜川本川圏域総合流 域防災事業（七瀬川）	築堤、掘削、護岸、橋梁、用 地補償等	福井市		■	■	■	■	■	400	1.34	策定済
	A08-021	総合治水	一般	福井県	直接	福井県	広域系	－	日野川圏域総合流域防災 事業（志津川）	築堤、掘削、護岸、橋梁、用 地補償等	福井市						■	150	1.33	策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						784		
											合計						14,546		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	1,605	2,201	986	607	450
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	40	0
交付額 (c=a+b)	1,605	2,201	986	647	450
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	609	1,133	279	255	61
翌年度繰越額 (f)	996	1,068	707	392	389
うち未契約繰越額(g)	618	1,002	138	0	120
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	38.5	45.52	13.99	0	26.66
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算の執行が議会承認後でなくてはならなかったため	補正予算の執行が議会承認後でなくてはならなかったため	補正予算の執行が議会承認後でなくてはならなかったため		補正予算の執行が議会承認後でなくてはならなかったため